

第39回ATP賞テレビグランプリ



会 期：2023年7月6日(木)  
 会 場：東京プリンスホテル「プロビデンスホール」  
 主 催：(一社)全日本テレビ番組製作社連盟  
 後 援：総務省／経済産業省／日本放送協会／(一社)日本民間放送連盟  
 公式サイトURL：https://www.atp.or.jp/awards/atpaward/award\_039.php



第39回 ATP 賞

総来場者数(参加数)：394人  
 プレス社数：9社  
 内訳(国内プレス社数：9社 海外プレス社数： 社)

■開催内容

『ATP賞テレビグランプリ』は、日本の映像コンテンツ産業の重要な担い手となっている製作会社の社会的機能を高め、そこで働く制作スタッフ一人ひとりの情熱や気概に応えるために、創り手である製作会社のプロデューサーやディレクターが自ら審査委員となって優れた作品を選ぶ、日本で唯一の賞として1984年に創設された。ドキュメンタリー部門、情報・バラエティ部門、ドラマ部門の3つのジャンルを基幹部門として作品を募集し、受賞式にて最高賞のグランプリを決定する。2023年度の『第39回ATP賞テレビグランプリ』は、7月6日(木)東京プリンスホテルにて開催した。今年部門賞応募総数は171本、栄えあるグランプリは、3部門の最優秀賞の中からATP会員社の投票によって選ばれ、「ETV特集ブラッドが見つめた戦争 あるウクライナ市民兵の8年」(オルタスジャパン、NHKエデュケーショナル/NHK Eテレ)に輝いた。新人賞の応募総数は27名。優秀新人賞6名の中から、会員社の投票によって丸山梓さん(NHKエンタープライズ)「ようこそ認知症世界へ」(NHK Eテレ)が選ばれた。

各部門の応募数  
 ドキュメンタリー78、情報・バラエティ56、ドラマ37、新人賞27 合計198

主な受賞作品(敬称略)

【最優秀賞】

ドキュメンタリー部門  
 ETV特集「ブラッドが見つめた戦争 あるウクライナ市民兵の8年」  
 (オルタスジャパン、NHKエデュケーショナル/NHK Eテレ)

情報・バラエティ部門  
 「一軒家丸ごと壊す」(テレビ朝日映像/テレビ東京)

ドラマ部門  
 フジテレビ系木曜劇場「silent」(AOI Pro./フジテレビ)

【優秀新人賞】

竜崎 琢也(共同テレビジョン) 仙台放送開局60周年記念番組「さらばだ、人間たち～AIからの挑戦状～」(仙台放送発 地上波全国ネット)

小林 彪架(共同テレビジョン)「恋愛トキワ荘」(フジテレビ、FOD)

渡辺貴美子(NHKエデュケーショナル)

「あしたも晴れ!人生レシピ 自由に動けなくても限界は作らない」(NHK Eテレ)

井口健太郎(IVS41)「ハリコミマネー そのお金、何に使うんですか?」(関西テレビ)

後藤 優佳(東京ビデオセンター)「ニッポン知らなかった選手権 実況中!」第16回ホテルレストランサービスコンクール2022(NHK BSプレミアム)

丸山 梓(NHKエンタープライズ)「ようこそ認知症世界へ」(NHK Eテレ)

【総務大臣賞】

日曜ドラマ「ブラッシュアップライフ」(AX-ON/日本テレビ)

【特別賞】

倉内 均(元アマゾンラテルナ代表取締役会長、第8代ATP理事長[2012年~2018年])

風間 太樹(AOI Pro.所属、「silent」監督)

「タモリ倶楽部」制作チーム

■2023年度の新規取り組みとその成果・特色など

- ①グランプリ受賞者に贈呈するトロフィーを一新した。新しいトロフィーは、東京藝術大学学長でアーティストである日比野克彦氏に依頼し、『制作』というコンセプトをイメージした繊細なデザインで、富山県高岡市の職人の手で完成した。
- ②受賞式会場を六本木ハリウッドホールから東京プリンスホテルに一新し、多くの参加者に列席いただいで、華やかな受賞式となった。



グランプリ新トロフィー



グランプリ



総務大臣賞



最優秀新人賞